



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月15日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,785	0.4	△44	—	107	—	△13	—
27年3月期第3四半期	9,747	14.8	△364	—	△193	—	△201	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △101百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 8百万円 (△99.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	△0.48	—
27年3月期第3四半期	△7.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円銭	
28年3月期第3四半期	17,830		7,900		43.4		275.95	
27年3月期	18,710		7,991		41.7		277.78	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 7,744百万円 27年3月期 7,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	14,000	4.3	60	—	160	—	100	—	3.55	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	28,100,000 株	27年3月期	28,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	36,891 株	27年3月期	35,540 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	28,063,780 株	27年3月期3Q	28,064,596 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、世界経済を牽引していた中国経済の減速に加えて原油価格の暴落等により先行き不透明感が強まりました。

このような状況のもと、同期間の当社グループの受注は9,814百万円（前年同期比△880百万円、8.2%減）、売上高に関しては第2四半期連結会計期間と比較して598百万円減少したものの9,785百万円（前年同期比37百万円、0.4%増）と前年同期と同水準の結果となりました。

利益面に関しては、海外子会社の売上低迷が継続したものの利益率の高い製品の売上構成が高かったこと等により経常利益107百万円（前年同期は経常損失193百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円（前年同期は四半期純損失201百万円）と経常利益の計上を回復することができました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

○駆動システム

当セグメントの受注高は4,299百万円（前年同期比△511百万円、10.6%減）と減少したものの、受注残を順調に消化したことにより、売上高4,593百万円（前年同期比162百万円、3.7%増）、営業利益322百万円（前年同期比172百万円、115.9%増）と大幅増益の結果となりました。

○金型システム

当セグメントにおいては、マレーシア、中国の海外子会社の受注低迷に加え、ハイブリッド車向けのモーターコア受注が低調だったことにより、受注高は2,401百万円（前年同期比△425万円、15.1%減）、売上高は2,403百万円（前年同期比△204百万円、△7.8%減）となりました。低迷する海外子会社で取り組んでいるコスト削減により損失縮小に努めたものの営業損失217百万円（前年同期は営業損失252百万円）の結果となりました。

○機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械の受注・売上が好調で、受注高は3,227百万円（前年同期比154百万円、5.0%増）、売上高は2,901百万円（前年同期比176万円、6.5%増）と堅調に推移し、連結子会社等の不振を補って営業利益3百万円（前年同期の営業損失215百万円）とわずかながら営業利益を計上することができました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は17,830百万円となり、前連結会計年度末と比較して879百万円減少しました。これはたな卸資産が増加する一方で、売上債権が減少したこと等により流動資産が676百万円減少したことに加えて、固定資産が203百万円減少したことによるものです。

負債合計額は9,929百万円となり前連結会計年度末と比較して789百万円減少しました。これは買掛債務の減少を主因として流動負債が414百万円減少したのに加えて、長期借入金の減少等により固定負債が374百万円減少したことによるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は7,900百万円となり、前連結会計年度末と比較して90百万円減少しました。これは株主資本合計が41百万円減少したことに加えて、有価証券評価差額金の増加70百万円に対して為替換算調整勘定が100百万円減少したこと等によりその他の包括利益累計額合計が9百万円減少したこと、非支配株主持分が38百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、前回公表（平成27年11月13日）の業績予想値を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,533,358	1,970,505
受取手形及び売掛金	3,079,461	2,596,340
商品及び製品	494,715	654,616
仕掛品	1,453,233	1,508,984
原材料及び貯蔵品	532,099	676,950
その他	522,574	531,293
貸倒引当金	△2,373	△2,176
流動資産合計	8,613,070	7,936,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,561,891	2,529,888
土地	1,888,125	1,888,125
その他(純額)	1,546,961	1,493,002
有形固定資産合計	5,996,978	5,911,016
無形固定資産		
のれん	1,253,327	1,165,897
その他	361,888	358,981
無形固定資産合計	1,615,216	1,524,878
投資その他の資産		
投資有価証券	1,767,407	1,868,968
その他	719,337	590,661
貸倒引当金	△1,579	△1,526
投資その他の資産合計	2,485,164	2,458,104
固定資産合計	10,097,359	9,893,999
資産合計	18,710,430	17,830,514

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,787,471	2,253,040
短期借入金	1,344,868	1,898,572
未払法人税等	104,128	17,692
賞与引当金	108,418	45,768
その他	1,140,764	856,045
流動負債合計	5,485,651	5,071,119
固定負債		
長期借入金	2,072,340	1,771,976
役員退職慰労引当金	126,173	131,244
環境対策引当金	93,872	93,872
退職給付に係る負債	1,797,805	1,730,749
その他	1,142,939	1,130,754
固定負債合計	5,233,130	4,858,597
負債合計	10,718,782	9,929,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	2,768,730	2,727,034
自己株式	△7,746	△7,997
株主資本合計	6,087,378	6,045,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,191	706,165
土地再評価差額金	831,025	831,025
為替換算調整勘定	459,631	359,136
退職給付に係る調整累計額	△217,212	△197,647
その他の包括利益累計額合計	1,708,635	1,698,679
非支配株主持分	195,633	156,685
純資産合計	7,991,648	7,900,797
負債純資産合計	18,710,430	17,830,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	9,747,610	9,785,205
売上原価	7,769,904	7,441,454
売上総利益	1,977,706	2,343,750
販売費及び一般管理費	2,342,358	2,387,888
営業損失(△)	△364,652	△44,137
営業外収益		
持分法による投資利益	13,655	16,171
為替差益	75,905	56,437
設備賃貸料	50,029	50,190
受取ロイヤリティー	65,976	70,455
助成金収入	21,912	—
その他	107,063	113,562
営業外収益合計	334,542	306,818
営業外費用		
支払利息	56,040	60,051
その他	107,437	95,564
営業外費用合計	163,477	155,615
経常利益又は経常損失(△)	△193,587	107,065
特別利益		
固定資産売却益	4,183	79
特別利益合計	4,183	79
特別損失		
固定資産売却損	1,885	36
固定資産除却損	243	286
クレーム対策関連費用	—	23,361
特別損失合計	2,129	23,685
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△191,532	83,460
法人税、住民税及び事業税	53,713	56,396
法人税等調整額	△23,738	61,421
法人税等合計	29,975	117,817
四半期純損失(△)	△221,508	△34,357
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,543	△20,735
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△201,964	△13,621

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△221,508	△34,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,750	70,974
退職給付に係る調整額	△22,877	△19,564
為替換算調整勘定	110,400	△118,707
その他の包括利益合計	230,273	△67,297
四半期包括利益	8,765	△101,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,125	△62,706
非支配株主に係る四半期包括利益	△15,360	△38,948

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,419,326	2,607,459	2,720,825	9,747,610	—	9,747,610
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,837	5	4,615	16,458	△16,458	—
計	4,431,164	2,607,464	2,725,440	9,764,069	△16,458	9,747,610
セグメント利益又は損失(△)	149,214	△252,835	△215,228	△318,849	△45,802	△364,652

(注) 1 セグメント損失の調整額△45,802千円は、セグメント間取引消去△2,183千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△43,619千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,543,077	2,403,182	2,838,944	9,785,205	—	9,785,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50,671	—	62,733	113,405	△113,405	—
計	4,593,749	2,403,182	2,901,678	9,898,610	△113,405	9,785,205
セグメント利益又は損失(△)	322,205	△217,833	3,719	108,090	△152,228	△44,137

(注) 1 セグメント損失の調整額△152,228千円は、セグメント間取引消去△109,981千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△42,247千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。